

サポートルーム

学級だより

2026年2月2日（月）
サポートルーム2月号

特別支援教室拠点校 町田市立町田第三小学校

立春が近づきましたが、寒い日が続いています。サポートルームの子供たちは、変わらず元気いっぱいに過ごしています。1月から新しい仲間が入り、顔ぶれが変わったグループもありますが、人間関係も少しずつ形成されてきたように思います。まだまだ感染症の流行が心配な季節ですので、ご家庭でも体調管理をよろしくお願いいたします。



保護者会について

日程が学校ごとに異なりますので、ご確認ください。場所は各校のサポートルームの教室です。欠席される方は事前に連絡帳などでお知らせください。またご質問などありましたら担当教員までお知らせください。

3/10（火）	3/13（金）	3/18（水）
南第一小学校 15:30～	本町田ひなた小学校 15:30～	町田第三小学校 10:00～
《概要》・校長あいさつ ・今年度の指導の様子 ・質疑応答 ・保護者懇談		

面談について

今年度の3月退級予定の児童について、面談を行い、今後の支援についての意向をお聞きしたいと思います。担当から個別に声をかけさせていただきますので、よろしくお願いいたします。（それ以外の方で、面談を希望される場合は連絡帳にてご連絡ください。）

確認書について

来年度サポートルームで指導を受ける児童は、町田市教育委員会に確認書を提出します。確認書は1月中に連絡帳に同封しましたので、記入例を参考に記入いただき、連絡帳に入れて担当までご提出ください。（1月入級の方は、面談でご記入いただきましたので、提出は不要です。）

学校生活支援シートについて

来年度の支援のための引き継ぎとなる学校生活支援シートを作成しました。2月中にお渡しするので、サインをお願いいたします。各学校で確認・提出の仕方が異なりますので、配布されました資料をご確認ください。変更がありましたら連絡帳にてお知らせします。

町田第三小学校

低学年「協力ゲーム」

みんなで動きを合わせてサポートルームにあるものを運びました。「1人、こっちに来て手伝って!」「シートにボールを乗せて運ぶのはどう?」と言葉をかけ合い、工夫しながら運ぶことができました。1回目より2回目のタイムが縮まると、「早く運べた!」と嬉しそうでした。

本町田ひなた小学校

低学年「協力絵」

「春といえば」をテーマに大きな画用紙に、みんなが思う春を描きました。「桜の木を描いてもいいですか?」など描く前にみんなに確認をしながら描き進めました。チューリップやてんとう虫、ちょうちょ、つくしなど、暖かな春の訪れの様子が画用紙いっぱいに描けました。

南第一小学校

低学年「体を動かそう」

ラジオ体操や足じゃんけん、立位バランスなど全身を動かす活動に取り組みました。足じゃんけんでは、教師の出したじゃんけんに合わせて勝ち、負け、あいこの動きを考えて体を動かしました。間違えてしまうこともありましたが、教師の動きを見直してあきらめずに取り組んでいました。

高学年「すきなどっち」

2つの中から、自分が好きな方を選んで、理由とともにみんなの前で考えを発表しました。意見交換をした後に友達の意見を聞いて、自分の考えを変える場面もありました。「冬は雪遊びができるから、冬が好きです。」「冬もいいけど、夏のプールは最高です。」など意見交換をしました。

高学年「無人島SOS」

もし、乗っていた船が漂流して無人島に辿り着いたら…という状況で個人で考えた4つのアイテムを理由とともに発表しました。グループの話し合いでは、「携帯電話は電波が無いかもしれないから持っていない。」と想像力を膨らませ、互いに折り合いをつけることができました。

高学年「聖徳太子ゲーム」

3人が同時に言う言葉をよくきいて答えを考えました。誰の言葉に焦点をおくかを決め、口の形に注目しながら真剣な表情で取り組んでいました。正解に気付くと、表情がぱっと明るくなりました。出題する側では、声の大きさや言う速さを揃えようと、友達同士で相談しながら練習していました。